

経営健全化方針に基づく取組状況（令和6年度）

○法人名 有限会社 板馬養殖センター

○経営健全化方針を策定した理由

南城市・知念漁業協同組合・有限会社 日建商事の三者が出資し、令和元年度決算で120,414千円の債務超過に陥っているため。

○財政的リスクの状況

	令和元年度 (第39期)	令和2年度 (第40期) 決算	令和3年度 (第41期) 決算	令和4年度 (第42期) 決算	令和5年度 (第43期) 決算	令和6年度 (第44期) 決算
債務超過額（千円）	120,414	126,917	102,068	113,150	131,557	158,631

○主な取組状況

<p>【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】</p> <p>経費の掛かる車海老養殖を年間5トン以内にし、出費を抑え確実に利益の出る12～3月までの生産体制をとる。夏場は、低コスト低リスクで生産できる海ぶどうにシフトする。</p>
<p>【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】</p> <p>度重なる台風被害により養殖事業に支障をきたしていたが、瞬間冷凍機などの機器の導入により安定的な出荷を目指して取り組んでいたところ、令和6年12月にウイルスの感染で全滅した。養殖事業としては、車海老から海ぶどうへシフトする体制となっていることから、新たな経営健全化方針の策定が必要となっている。</p>

○法人の財務状況

(貸借対照表から)

(千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
資産総額	50,673	37,785	61,904	35,946	74,701	41,382
（うち現金預金）	34,898	16,406	29,816	5,673	46,009	9,848
（うち売上債権）	1,800	4,882	3,974	1,228	1,275	1,677
（うち棚卸資産）	4,759	6,822	10,366	9,588	1,476	3,694
負債総額	171,087	164,702	163,973	149,096	206,259	200,014
（うち南城市からの借入金）	14,000	0	0	0	0	0
純資産総額	△ 120,414	△ 126,917	△ 102,069	△ 113,150	△ 131,558	△ 158,632

(損益計算書から)

(千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経常収益	40,079	38,527	72,046	59,113	23,990	28,371
経常費用	52,483	54,042	64,626	73,039	52,007	54,103
経常損益	△ 12,404	△ 15,515	7,418	△ 13,926	△ 28,017	△ 25,732
経常外損益	5,513	9,192	17,608	3,024	9,789	△1,160
法人税	180	180	180	180	180	182
当期純損益	△ 7,070	△ 6,503	24,846	△ 11,082	△ 18,408	△ 27,074